

平成 29 年 6 月 定例教育委員会々議録

1 日 時 平成 29 年 6 月 29 日 (木) 午後 1 時 30 分～

2 定例教育委員会

開催場所 会議室 301

3 出席委員の氏名

教育長	仲野 孝	教育長職務代理者	齋藤 和夫
委員	黒川 優子	委員	山崎 克弥
委員	中野 信男	委員	秦 久美子

4 説明のため出席した職員

教育次長	山田 公一	主 幹	長谷川 智
学校教育課長	堀 克彦	子育て支援課長	白井 健次
社会教育課長	宮路 一規		

5 本委員会書記

学校教育課 太田 和行 他 2 名

6 傍聴人

1 名

7 会議に付議した事件

諸報告

- (1) 行事報告及び行事予定
- (2) 教育長報告
- (3) 寄附報告

専決処分の報告について

報告第 8 号 共催・後援の教育長専決報告について

協議題

協議第 6 号 新規共催・後援申請について

議 案

議案第 39 号 燕市西部学校給食センター調理配送等業務プロポーザル方式業者選定委員の選任について

議案第 40 号 燕市青少年育成センター運営協議会委員の委嘱について

議案第 41 号 燕市就学援助実施要綱の一部改正について

その他

(1) 平成 29 年度第 2 回燕市議会定例会（教育委員会関係抜粋）

- 1) 平成 28 年度燕市一般会計補正予算（第 9 号）の概要について
- 2) 平成 29 年度燕市一般会計補正予算（第 1 号）の概要について
- 3) 一般質問の概要

(2) 「燕市環境審議会」委員の推薦について

(3) 旧燕工業高校校舎棟第 3 棟（空手練習場他）整備事業について

8 閉 会

会議録

別紙のとおり

1. 開 会 宣 言 午後1時30分～

2. 会議録署名委員の指名 秦 久美子 委 員

3. 諸報告

(1) 行事報告及び行事予定について

〈各課長が報告〉

(2) 教育長報告

〈仲野教育長が以下のとおり報告〉

1 はじめに

- 平成29年第2回市議会において、山崎教育委員の再任が同意された。任期は、平成29年6月29日から4年間であり、本日市長が辞令を交付した。引き続き、燕市教育の充実・発展のためにご支援とご尽力を賜りたい。
- 文部科学省は、5月半ばに「熱中症事故の防止について」を発出し、学校現場での注意を促した。梅雨に入り、暑さだけでなく湿度も熱中症に影響するため、外だけでなく、体育館を締め切った状況での部活動は注意が必要である。各園や各学校に対して、熱中症の予防対策を徹底させたい。

2 平成29年第2回市議会

(1) 主な一般質問

- 学校不適応・ひきこもりの相談状況について
- 登下校における子どもの見守りについて
- 教職員の働き方と負担軽減について
- 次期学習指導要領における小学校での英語の教科化について
- 一時保育の拡充について
- 幼児期からの一貫性のある教育について
- 教育委員会制度について
- 学習指導要領の改訂に係る教育活動について
- 教員の勤務実態調査について
- 中学校における部活動について
- 学校不適応・ひきこもり相談事業について
- 保育園の民営化に係る保護者の不安について
- 燕マラソン大会について
- 非核平和事業(中学生の広島派遣事業)のさらなる推進について
- 小中学校でのLGBTの現状と対応について

(2) 総務文教常任委員会

- 平成 29 年度燕市一般会計補正予算について
- 旧燕工業高校校舎棟第 3 棟(空手練習場他)の整備事業について

3 いじめの防止等のための基本的な方針について

- 本年 3 月に改定された「いじめの防止等のための基本的な方針」のいじめ防止対策推進法第 23 条第 1 項には、『学校の教職員、地方公共団体の職員その他の児童等からの相談に応じる者及び保護者は、児童等からいじめに係る相談を受けた場合において、いじめの事実があると思われるときは、いじめを受けたと思われる児童等が在籍する学校への通報その他の適切な措置をとるものとする』としている。
- 教職員がいじめを発見し、又は相談を受けた場合には、速やかに、学校内のいじめ対策組織に対し、当該いじめに係る情報を報告し、学校の組織的な対応につなげなければならないとされている。
- 学校の特定の教職員が、いじめに係る情報を抱え込み、学校いじめ対策組織に報告を行わないことは、同項の規定に違反し得ると記載された。
- 「組織」をつくるのが法で決まっているのは、教職員の抱え込みを防ぐためであるが、教職員が事案を抱え込みしているかもしれない、ということで、文部科学省はこの度の改定で「抱え込みは法律違反である」という見解を書き入れた。
- 校長に対しては、児童生徒の尊い命が失われないよう、あらためて周知と実行を指導し、徹底させたい。

3 6 月行事予定より

(1) 燕市立小・中学校の発展を願う市民の会定期総会(6/17)

- 燕商工会議所において総会が行われた。会の発足時からご尽力いただいた 5 人の方に感謝状が贈られた。
- 多くの方々のご支援に感謝するとともに、今後とも、様々な面で子どもたちの健やかな成長のために学校と行政が一体となり取り組む必要がある。

(2) スピーチコンテストの本選結果(6/18)

- 平成 25 年度からはじめたこの取組も今年で 5 回目を迎えた。当日は、19 人の小中学生が参加し、最優秀賞 1 人、優秀賞 7 人を選出した。
- 今年の特徴は、小学生が 5 人に増えたこと、スピーチのテーマを「夢の燕市」としていたが、中には人口減少や環境問題などへの提案も含まれていたことなど、全体としてレベルの高いスピーチコンテストであった。

(3) 小中学校長との面談

- 6 月 22 日(木)から 26 日(月)まで全ての小中学校長と面談を行った。

- 校長からは、今年の学校運営や学力向上、多忙化解消の取組についての説明があり、教育委員会としては、長時間勤務の実態や教職員との面談、児童生徒の睡眠状況などについて聴き取りをした。
- 小学校高学年の児童の中には、様々な理由で睡眠時間が足りていない子どもがいることがわかり、今後とも保護者などとの連携をお願いした。
- 長時間勤務の軽減については、地域や保護者の様々な要望、国や県への報告などもあり、業務が大きく減ることはないと考えられるが、業務の効率化や分散化を進めながら、実効性のある取組をお願いした。

4 その他

- 県内の中高生が相次いで自殺し、将来のある若者の尊い命が失われた。他市での事故であるが、本市での同様の事故が起きないように、しっかり児童生徒を見守ることについて、6月27日付けで校長宛に文書を発出し注意喚起を行った。
- 中学生は、高校説明会や体験入学の時期となる。高校の通学区域を廃止してから10年が経過したが、目標や目的をもって高校に進学するために、多くの学校を「見て・聞いて・体験して」選択してほしいと考えている。

4. 専決処分の報告について

報告第 8 号 共催・後援の教育長専決報告について
16 件の共催・後援について
〈堀学校教育課長が説明〉

5. 協議題

協議第 6 号 新規共催・後援申請について
1 件の共催、2 件の後援について
〈堀学校教育課長が説明〉

審議の結果、全員異議なく承認された。

6. 議案

議案第 39 号 燕市西部学校給食センター調理配送等業務プロポーザル方式業者選定委員の選任について
〈堀学校教育課長が説明〉

議案第 40 号 燕市青少年育成センター運営協議会委員の委嘱について
〈宮路社会教育課長が説明〉

議案第 41 号 燕市就学援助実施要綱の一部改正について
〈堀学校教育課長が説明〉

○委員（黒川 優子）

議案第 41 号について、新入学児童生徒学用品費が 2 万円代から 4 万円代とかなり金額が上がっているが、これはどういった改正なのか。

○学校教育課長（堀 克彦）

新入学の児童生徒に対する学用品費について国が調査を行い、あまりに扶助する金額がかけ離れていたため、国が設定する基準の金額単価に合わせて概ね 2 倍の金額を当市も設定した。

○委員（黒川 優子）

国は今までこのような調査を行っていなかったのか。

○学校教育課長（堀 克彦）

実態はおさえてはいたが、国が自ら調査をしたのは聞いたことがない。今回の改正でようやく半額程度まで扶助することができる。

審議の結果、全員異議なく議案第 39 号から 41 号は原案通り議決された。

7. その他

(1) 平成 29 年第 2 回燕市議会定例会（教育委員会関係抜粋）について

1) 平成 28 年度燕市一般会計補正予算（第 9 号）の概要について

2) 平成 29 年度燕市一般会計補正予算（第 1 号）の概要について

〈各課長が説明〉

3) 一般質問の概要

〈山田教育次長が説明〉

(2) 「燕市環境審議会」委員の推薦について

〈堀学校教育課長が説明〉

(3) 旧燕工業高校校舎棟第3棟（空手練習場他）整備事業について

〈宮路社会教育課長が説明〉

8 閉 会 午後2時47分

教 育 長 仲 野 孝

会議録署名委員 秦 久美子

会議録調整者 竹田 亮子
